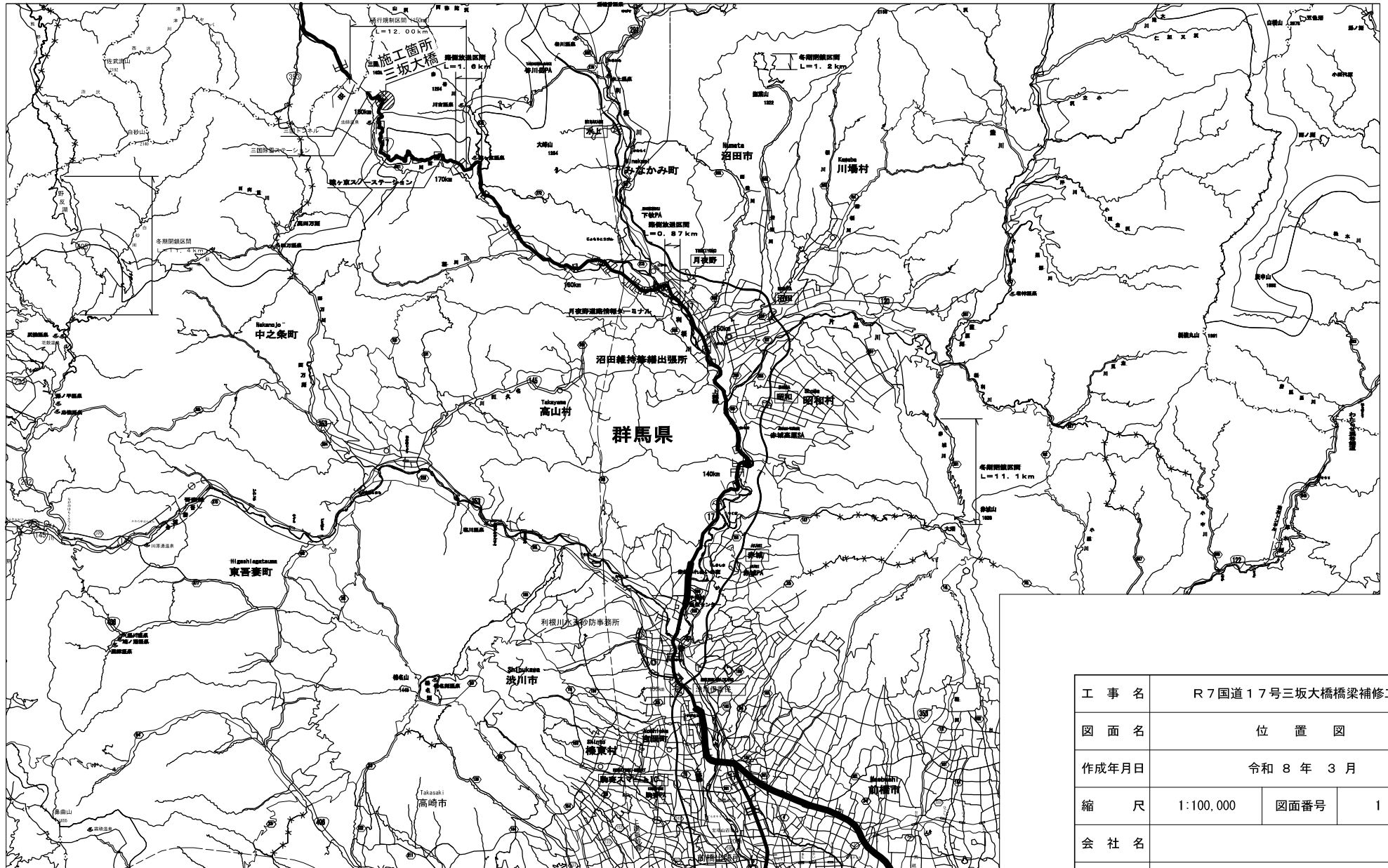
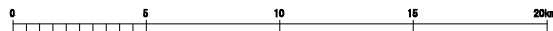


位置図



1:100,000

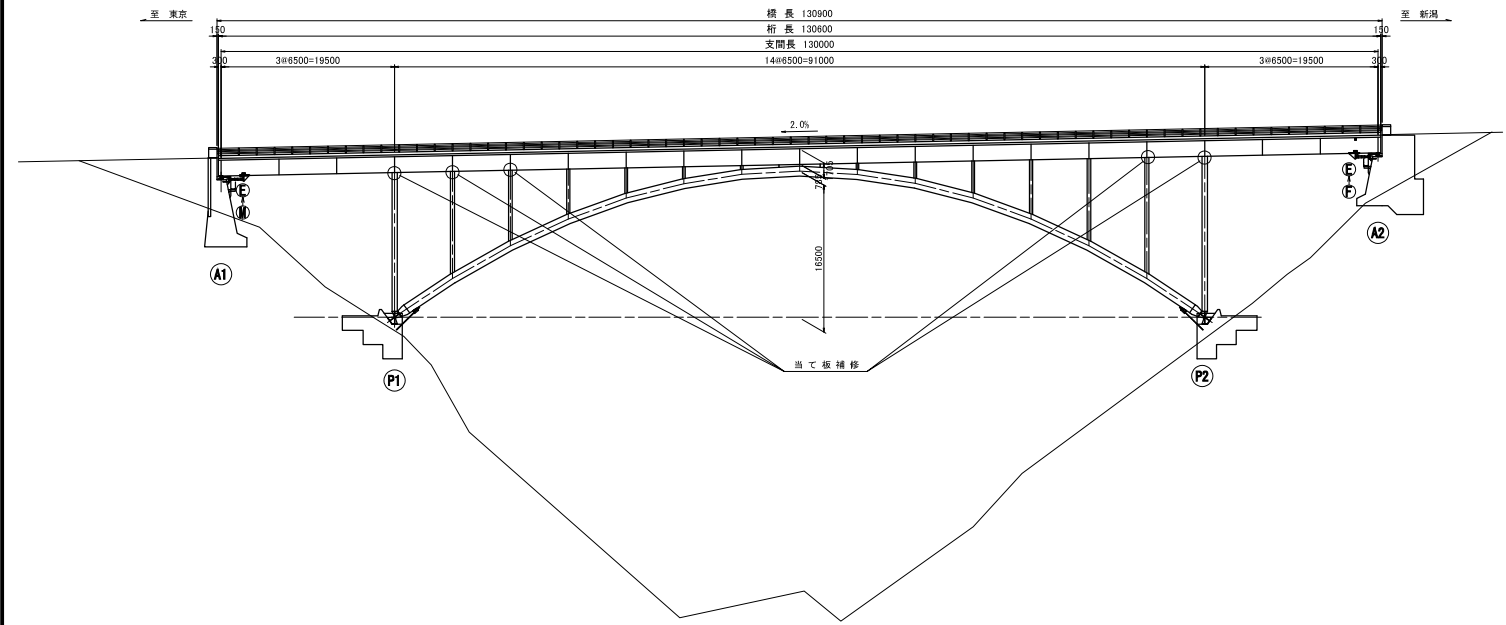


本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります。

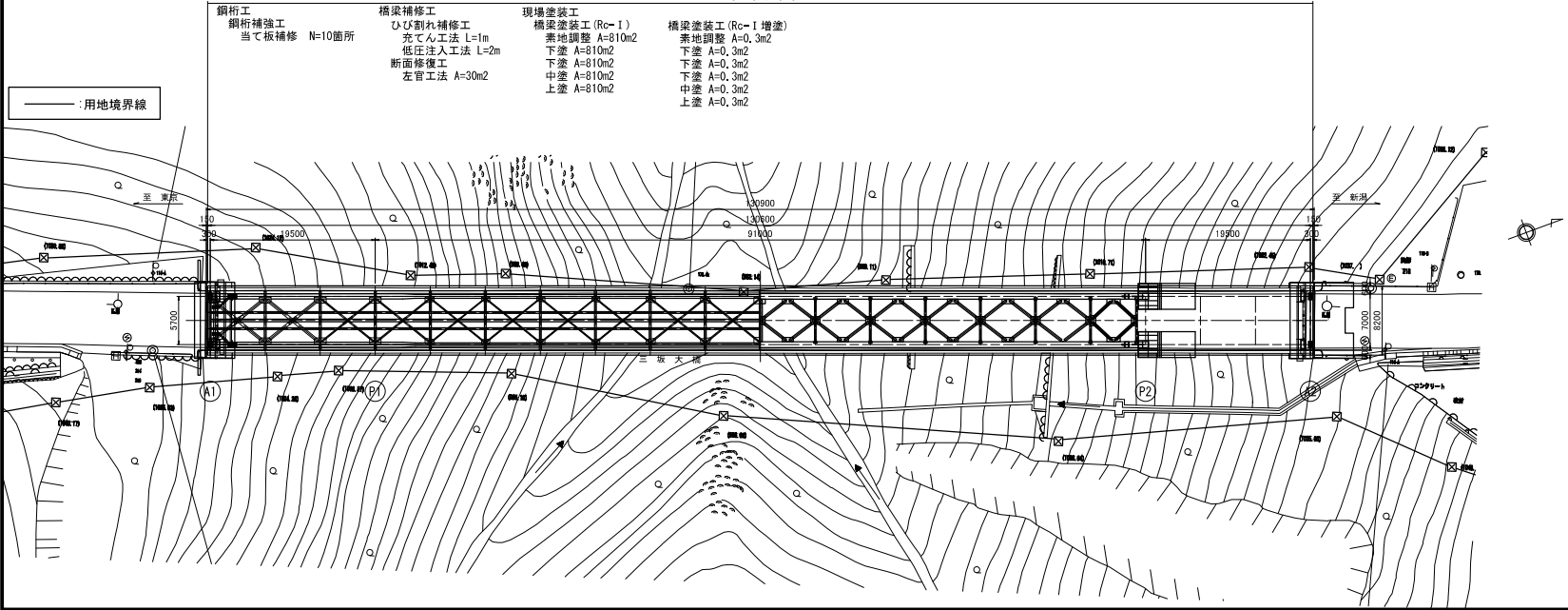
工 事 名		R 7 国 道 1 7 号三坂大橋橋梁補修工事						
図 面 名		位 置 図						
作成年月日		令和 8 年 3 月						
縮 尺		1:100,000		図面番号		1 / 11		
会 社 名								
事 務 所 名		国土交通省 高崎河川国道事務所						
所 長		副 所 長		課 長		係 長		設 計

三坂大橋 補修一般図 S=1:300

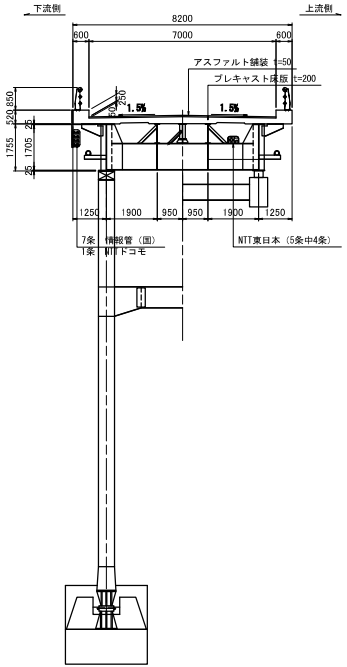
側面図



平面図



断面図 S=1:100



支点上構造高表	
	下部工天端高
A1橋台	1032,500
P1橋脚	1016,370
P2橋脚	1016,370
A2橋台	1035,100

橋梁諸元

路線名	国道17号
橋 長	130,900m
支間長	19,500m+91,000m+19,500m
設計荷重	TL-20 一等橋
斜 角	直橋 (直角橋)
有効幅員	7,000m
全幅員	8,200m
上部工形式	3径間鋼ローゼアーチ橋
下部工形式	重力式橋台2基、アーチ拱脚2基
基礎形式	直接基礎4基
適用基準書	昭和31年 鋼道路橋設計示方書
竣工年	1958年 (昭和33年)
交差物件	谷

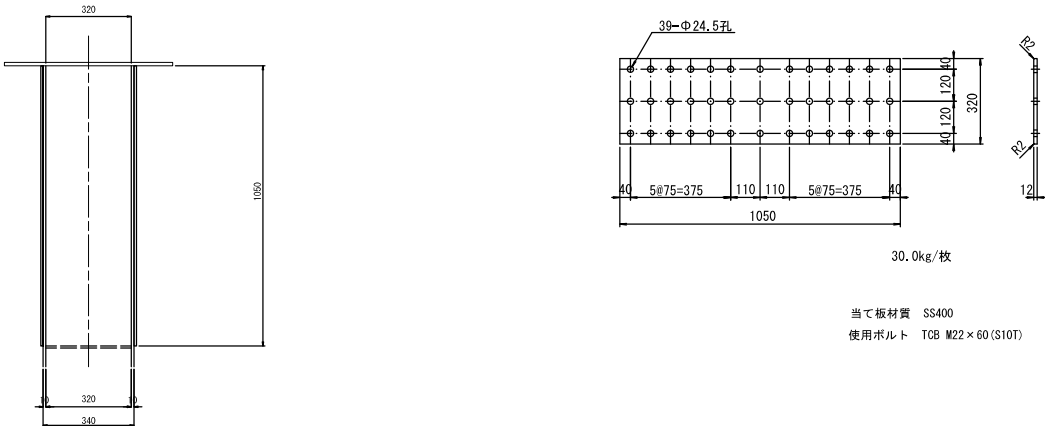
工 事 名	R7国道17号三坂大橋橋梁補修工事
図 面 名	三坂大橋 補修一般図
作成年月日	令和 8 年 3 月
縮 尺	図 示 図面番号 2 / 11
会 社 名	株式会社 復建技術コンサルタント
事務所名	国土交通省 高崎河川国道事務所

注記)
補修箇所は現場にて確認すること。
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります。

三坂大橋 補修図（１）
＜鋼桁補強工＞

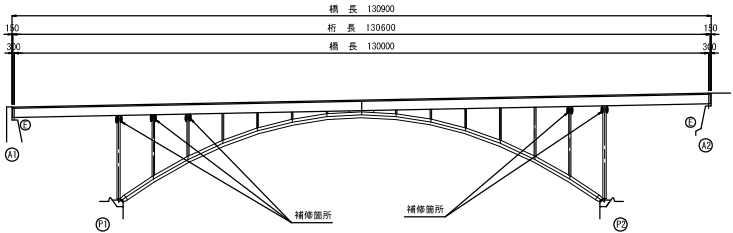
S=1:10

当て板詳細図



数量表 (1箇所当り)				
名称	規格	単位	数量	備 考
近接調査計測工		m ²	0.33	
リベット撤去工		本	50	
鋼桁孔明け工	t≦30mm	本	39	
鋼部材取付工	20×G≦40kg以下/部材	部材	1	
高力ボルト本締工		本	39	
当て板		組	1	
摩擦結合用高力ボルト (トルシア)	S10T M22×60	組	39	

位 置 図

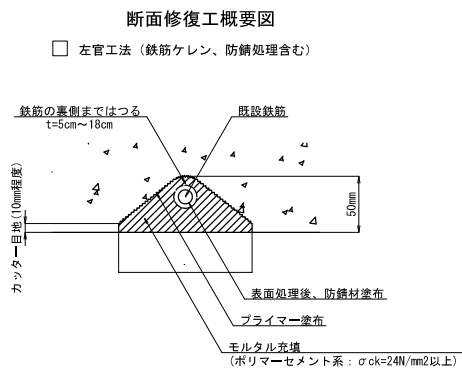
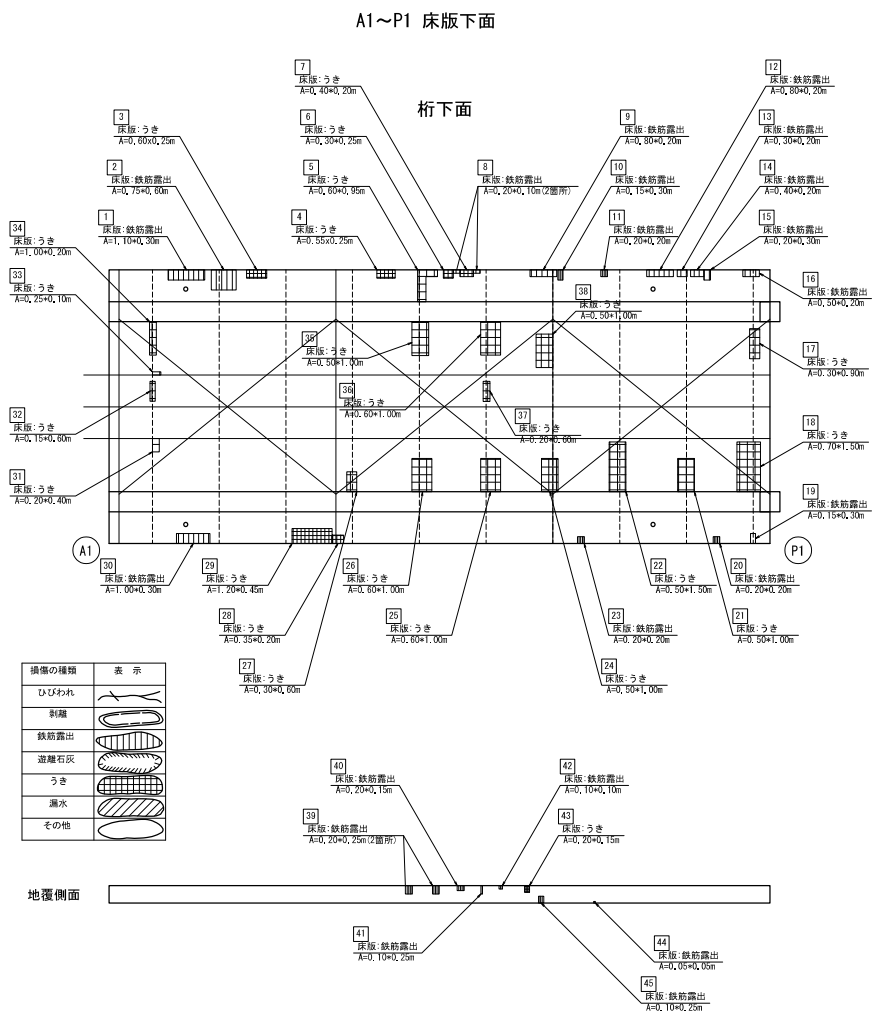


注記)
補修箇所は現場にて確認すること。
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります。

工 事 名	R7国道17号三坂大橋橋梁補修工事		
図 面 名	三坂大橋 補修図（１）		
作成年月日	令和 8 年 3 月		
縮 尺	1:10	図面番号	3 / 11
会 社 名			
事務所名	国土交通省 高崎河川国道事務所		

三坂大橋 補修図（２） S=1:80

<断面修復工(1)>



数量表（左官工法 鉄筋防錆処理有） (30.0m2当り)

項目	仕様	単位	数量	摘要
モルタル充填	$\sigma_{ck}=24N/mm^2$	m3	1.00	
はつり工		m2	30.0	
カッター目地	上向き施工	m	56.8	床版下面
カッター目地	横向き施工	m	5.7	橋面

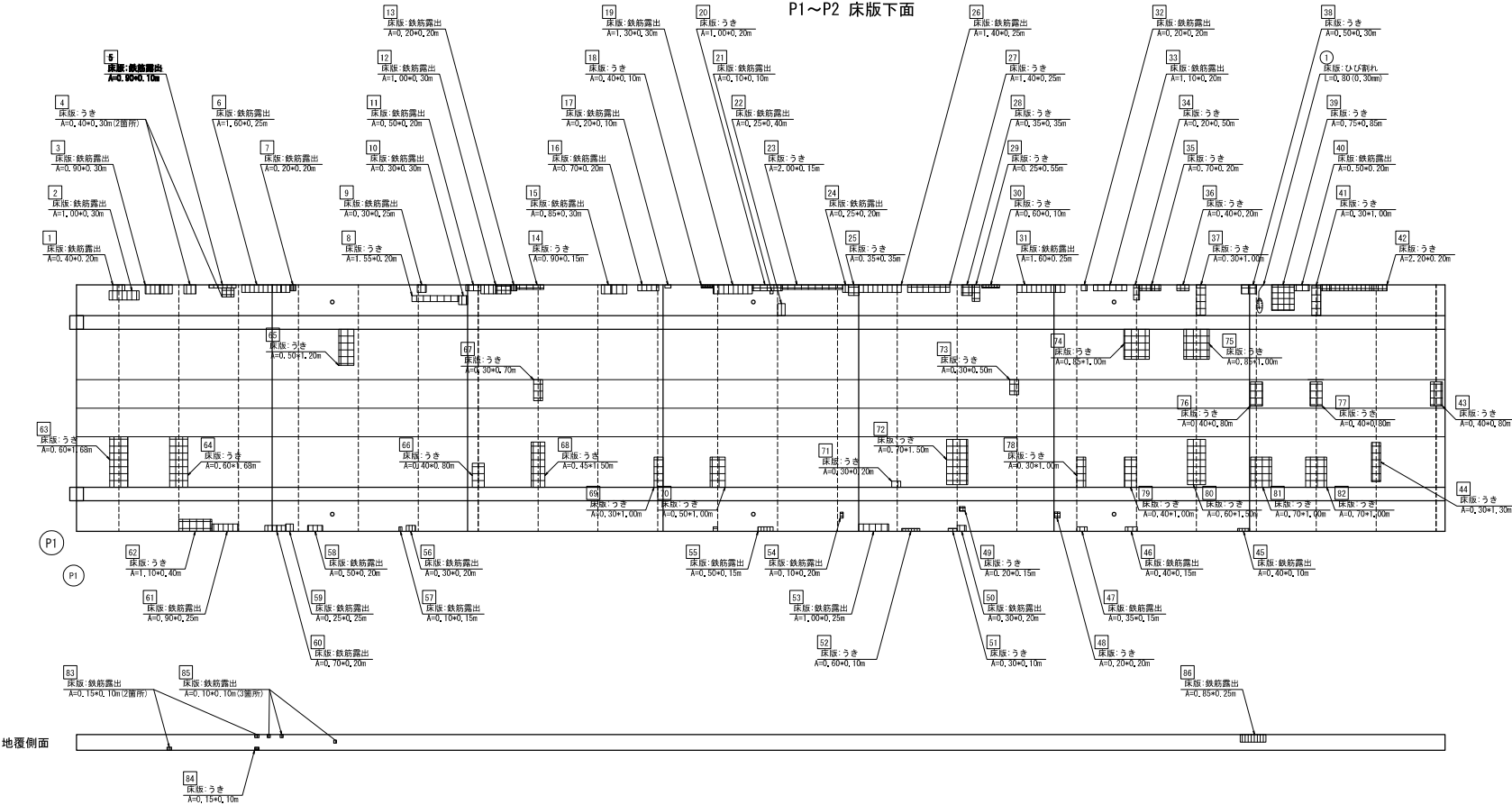
- 注記
- コンクリートの脆弱部は確実にはつり落し、補修を行うこと。
うきや鉄筋露出のはつりは最低30mm以上は行うこと。
 - 鉄筋露出の場合は、ケレンと洗浄を行い防錆材を塗布したうえで断面修復を行うこと。
 - 断面修復工のはつり深さは、現地調査を行い使用すること。
 - カッター工、はつり工の施工に際しては既設鉄筋等を傷つけないよう注意する事。

注記)
補修箇所は現場にて確認すること。
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります。

工事名	R7国道17号三坂大橋橋梁補修工事		
図面名	三坂大橋 補修図（２）		
作成年月日	令和 8年 3月		
縮尺	1:80	図面番号	4 / 11
会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
事務所名	国土交通省 高崎河川国道事務所		

三坂大橋 補修図 (3) S=1:80
くひび割れ補修工 (1)、断面修復工 (2) >

P1~P2 床版下面

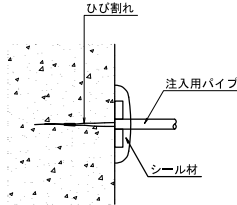


損傷の種類	表 示
ひびわれ	
剥離	
鉄筋露出	
道床石灰	
うき	
漏水	
その他	

くひび割れ補修工概要図

○ 低圧注入工法

くひびわれ幅 t < 1.0



数量表 (低圧注入工法) (1.5m当り)

	規 格	単 位	数 量	備 考
注入材	エポキシ樹脂系: $\gamma=1.2$	kg	0.007	
シーリング材	エポキシ樹脂系: $\gamma=1.7$	kg	0.16	
低圧注入器具	補充可能型	個	7	

- 注記
- コンクリートの脆弱部は確実にはつり落し、補修を行うこと。
うきや鉄筋露出のはつりは最低30mm以上は行うこと。
 - 鉄筋露出の場合は、ケレンと洗浄を行い防錆材を塗布したうえで断面修復を行うこと。
 - 断面修復工のはつり深さは、現地調査を行い使用すること。
 - カットー工、はつり工の施工に際しては現設鉄筋等を傷つけないよう注意する事。

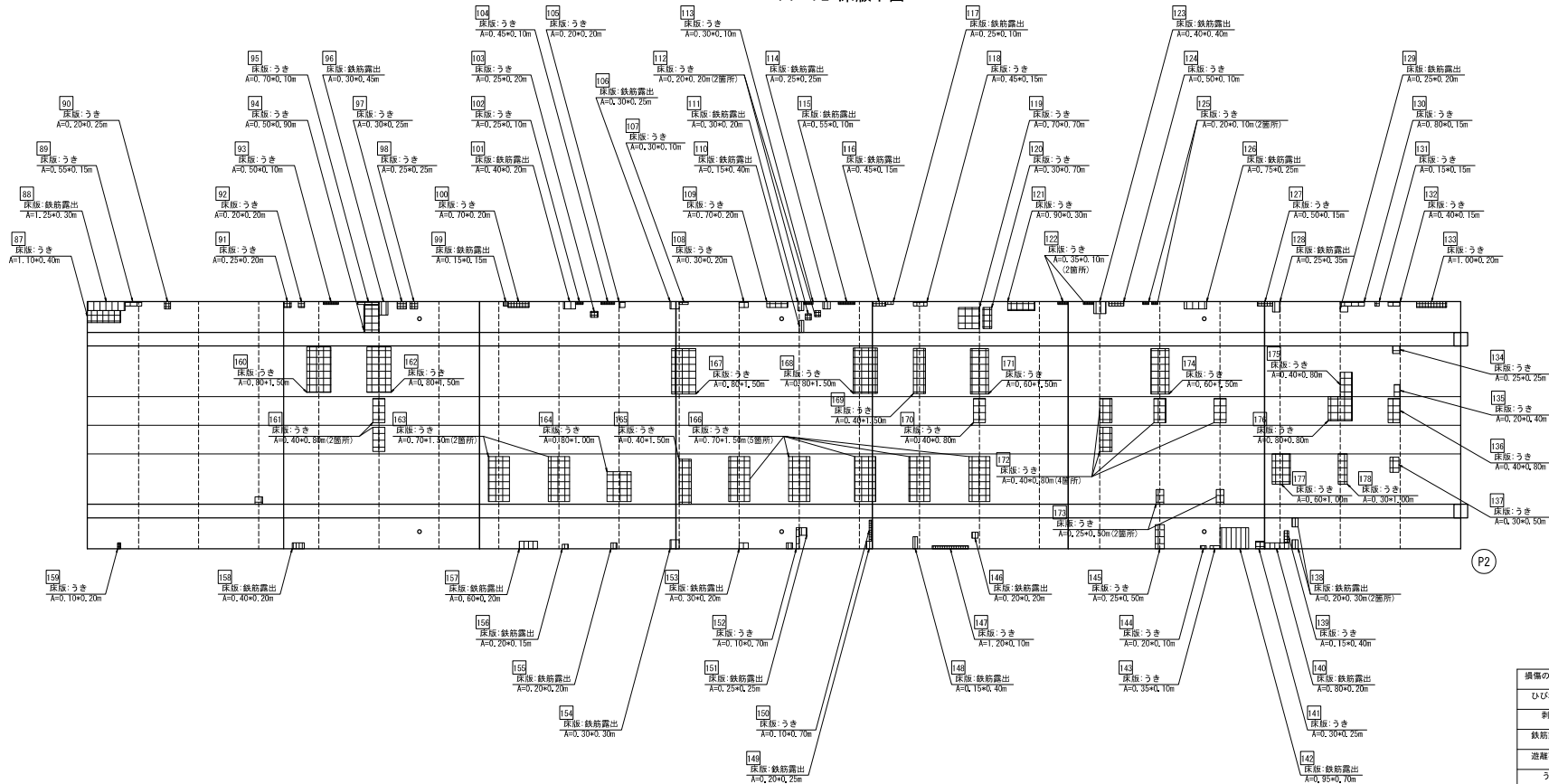
工 事 名	R7国道17号三坂大橋橋梁補修工事		
図 面 名	三坂大橋 補修図 (3)		
作成年月日	令和 8 年 3 月		
縮 尺	1:80	図面番号	5 / 11
社 会 名	株式会社 復建技術コンサルタント		
事務所名	国土交通省 高崎河川国道事務所		

注記)
補修箇所は現場にて確認すること。
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります。

三坂大橋 補修図 (4)
＜ひび割れ補修工(2)、断面修復工(3)＞

S=1:80

P1～P2 床版下面



損傷の種類	表示
ひびわれ	
剥離	
鉄筋露出	
遊離石灰	
うき	
漏水	
その他	

地覆側面

注記

- コンクリートの脆弱部は確実にはつり落し、補修を行うこと。
うきや鉄筋露出のはつりは最低30mm以上は行うこと。
- 鉄筋露出の場合は、ケレンと洗浄を行い防錆材を塗布したうえで断面修復を行うこと。
- 断面修復工のはつり深さは、現地調査を行い使用すること。
- カットー工、はつり工の施工に際しては現設鉄筋等を傷つけないよう注意する事。

工 事 名	Ｒ7国道17号三坂大橋橋梁補修工事
図 面 名	三坂大橋 補修図 (4)
作成年月日	令和 8 年 3 月
縮 尺	1:80 図面番号 6 / 11
会 社 名	株式会社 復建技術コンサルタント
事務所名	国土交通省 高崎河川国道事務所

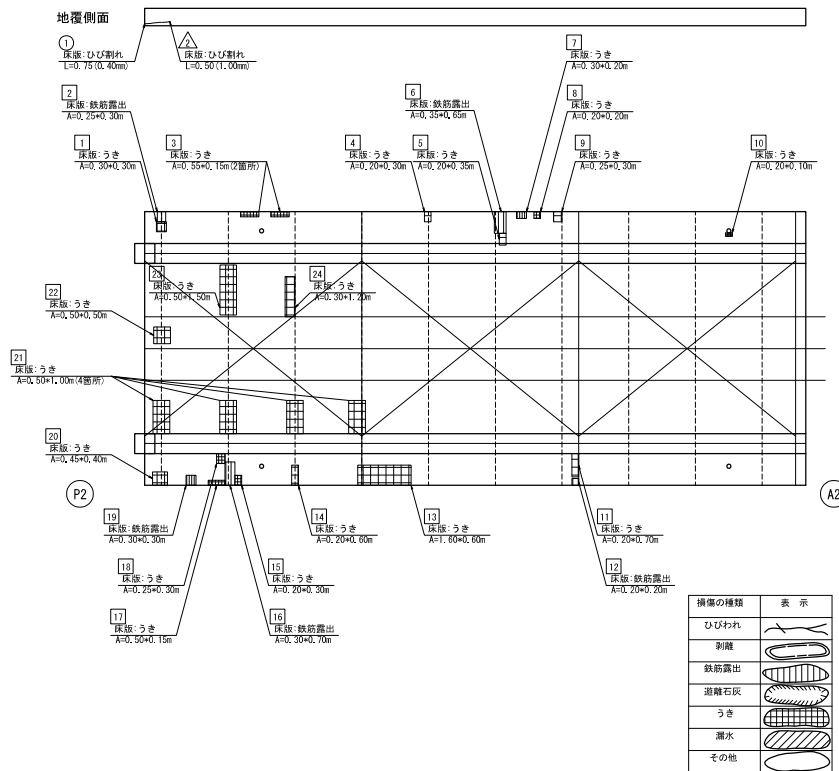
注記)

補修箇所は現場にて確認すること。
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります。

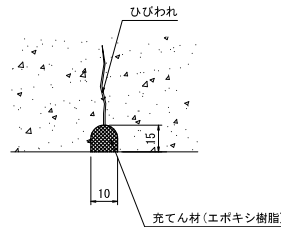
三坂大橋 補修図 (5) S=1:80

<ひび割れ補修工(3)、断面修復工(4)>

P2～A2 床版下面



△ ひび割れ補修工
充てん工法
ひびわれ幅 w=1.0mm以上



数量表 (充てん工法) (0.5m当り)

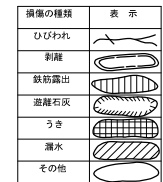
	規 格	単 位	数 量	備 考
充てん材	クラック注入用	kg	0.06	

- 注記
- コンクリートの脆弱部は確実にはつり落し、補修を行うこと。
うきや鉄筋露出のはつりは最低30mm以上は行うこと。
 - 鉄筋露出の場合は、ケレンと洗浄を行い防錆材を塗布したうえで断面修復を行うこと。
 - 断面修復工のはつり深さは、現地調査を行い使用すること。
 - カットー工、はつり工の施工に際しては現設鉄筋等を壊つけないよう注意する事。

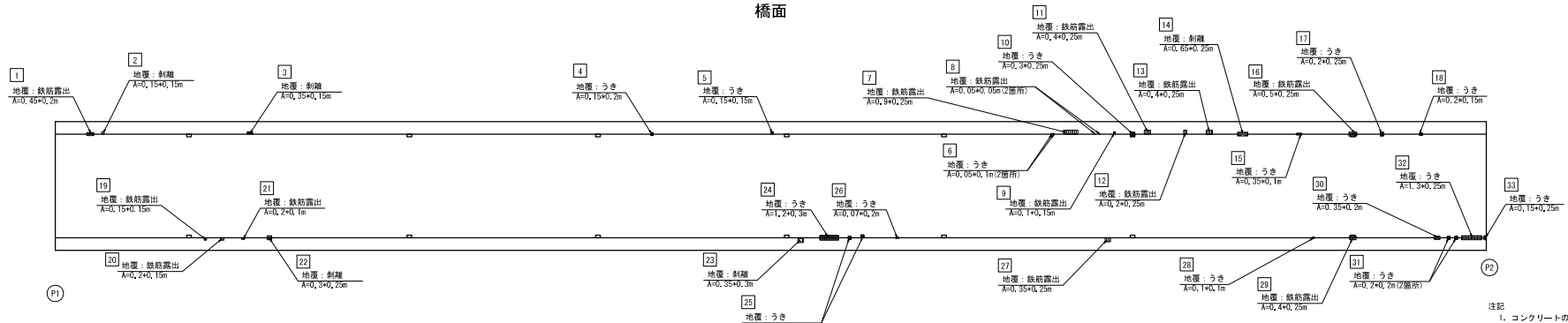
注記)
補修箇所は現場にて確認すること。
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります。

工 事 名	R7国道17号三坂大橋橋梁補修工事		
図 面 名	三坂大橋 補修図 (5)		
作成年月日	令和 8 年 3 月		
縮 尺	1:80	図面番号	7 / 11
会 社 名	株式会社 復建技術コンサルタント		
事務所名	国土交通省 高崎河川国道事務所		

橋面



橋面



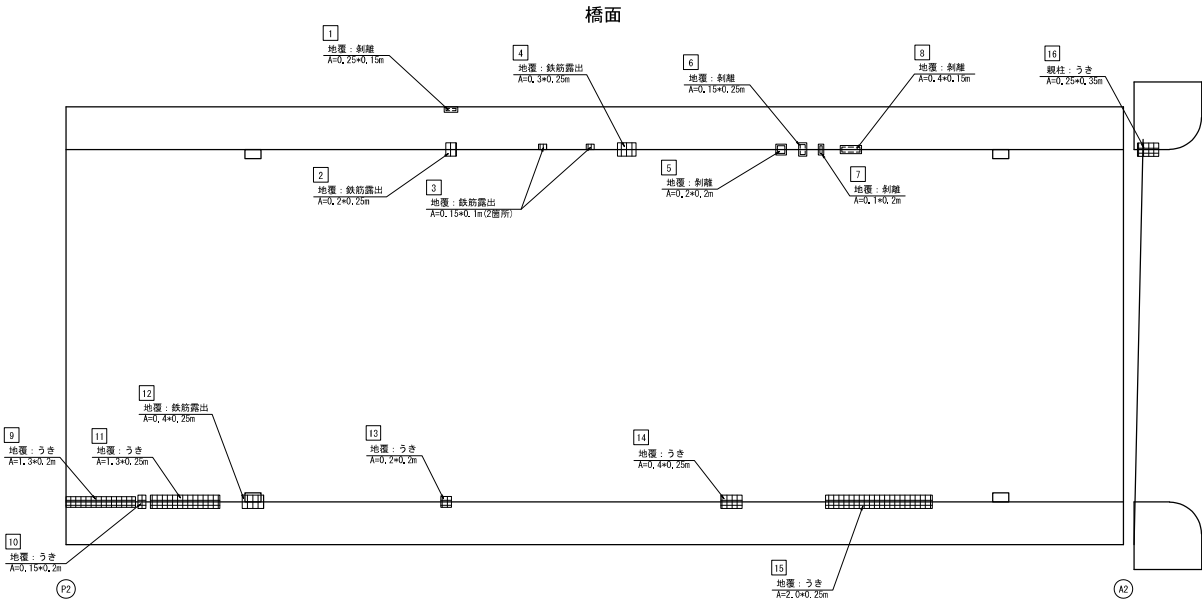
1. コンクリートの脆弱部は確実にはつり落し、補修を行うこと。
うきや鉄筋露出のはつりは最低30mm以上は行うこと。
鉄筋露出の場合は、ケレンと洗浄を行い防錆剤を塗布したうえで断面修復を行うこと。
2. 断面修復工のはつり深さは、現地調査を行い使用すること。
3. カッター工、はつり工の施工に際しては既設鉄筋等を傷つけないよう注意する事。

工 事 名	R7 国道 17 号三坂大橋橋梁補修工事		
図 面 名	三坂大橋 補修図 (6)		
作成年月日	令和 8 年 3 月		
縮 尺	図示	図面番号	8 / 11
会 社 名	株式会社 復建技術コンサルタント		
事務所名	国土交通省 高崎河川国道事務所		

注記)
補修箇所は現場にて確認すること。
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります。

三坂大橋 補修図 (7) S=1:50
<断面修復工 (6)>

第3径間



損傷の種類	表 示
ひびわれ	
剝離	
鉄筋露出	
遊離石灰	
うき	
漏水	
その他	

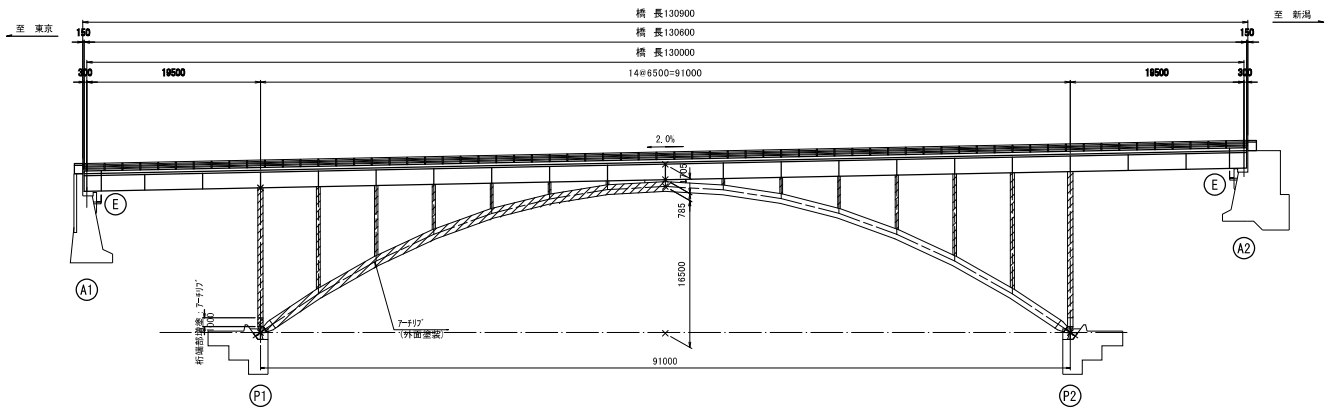
- 注記
- コンクリートの脆弱部は確実にはつり落し、補修を行うこと。
うきや鉄筋露出のはつりは最低30mm以上は行うこと。
 - 鉄筋露出の場合は、ケレンと洗浄を行い防錆材を塗布したうえで
断面修復を行うこと。
 - 断面修復工のはつり落しは、現地調査を行い使用すること。
 - カッター工、はつり工の施工に際しては既設鉄筋等を傷つけないよう注意する事。

注記)
補修箇所は現場にて確認すること。
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります。

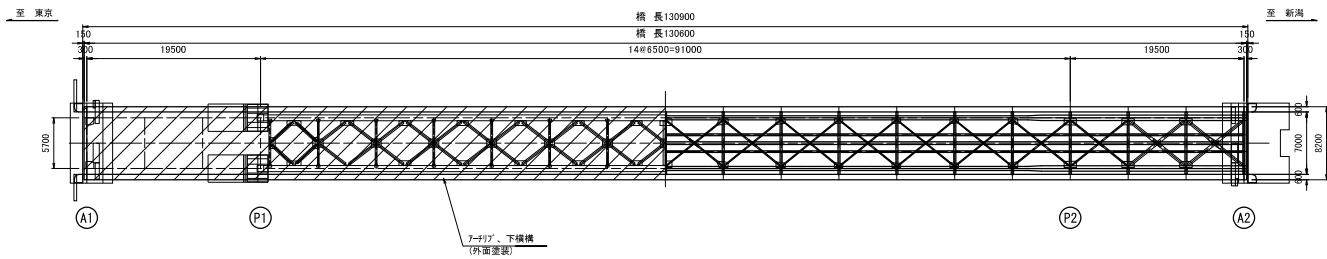
工 事 名	R 7 国道 1 7 号三坂大橋橋梁補修工事		
図 面 名	三坂大橋 補修図 (7)		
作成年月日	令和 8 年 1 月		
縮 尺	1:50	図面番号	9 / 11
会 社 名	株式会社 復建技術コンサルタント		
事務所名	国土交通省 高嶋河川国道事務所		

三坂大橋 補修図 (8)
< 橋梁塗装工 (I) >

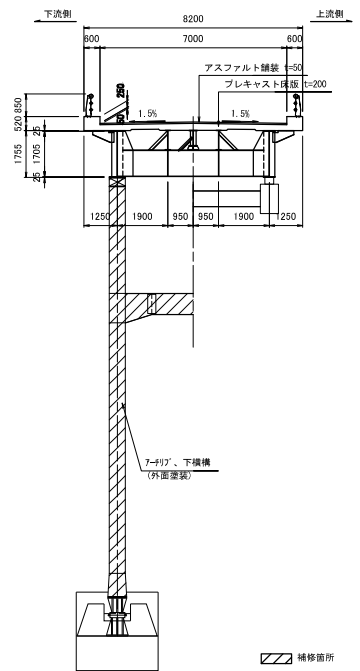
側 面 図 S=1 : 300



平 面 図 S=1 : 300



断 面 図 S=1:100



注記)
プラスト時に大きな漏洩や欠損が生じた場合は、
当て板を行うこと。

注記)
補修箇所は現場にて確認すること。
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります。

工 事 名	R 7 国道 1 7 号三坂大橋橋梁補修工事		
図 面 名	三坂大橋 補修図 (8)		
作成年月日	令和 8 年 3 月		
縮 尺	図 示	図面番号	10 / 11
会 社 名	株式会社 復建技術コンサルタント		
事務所名	国土交通省 高崎河川国道事務所		

三坂大橋 補修図（9）

< 橋梁塗装工（2） >

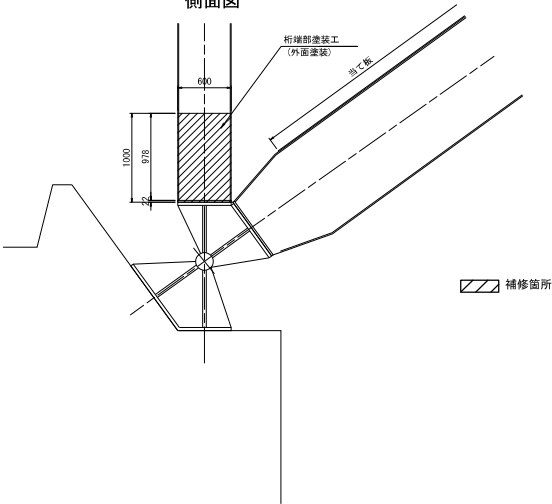
塗装範囲 S=1:30

P1橋脚

平面図

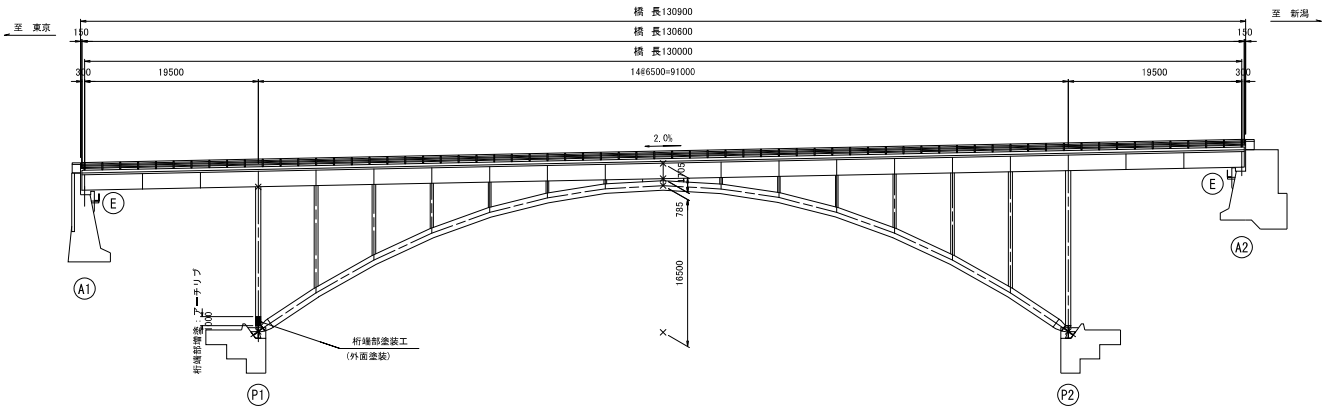


側面図



補修箇所

側面図 S=1:300



- 注記
1. 桁端部重防食塗装（Rz-1）範囲を示す。
 2. プラスト時に大きな風肉や欠損が生じた場合は、当て板を行うこと。

注記
補修箇所は現場にて確認すること。
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります。

工 事 名	R 7 国道 1 7 号三坂大橋橋梁補修工事		
図 面 名	三坂大橋 補修図（9）		
作成年月日	令和 8 年 3 月		
縮 尺	図 示	図面番号	11 / 11
会 社 名	株式会社 復建技術コンサルタント		
事務所名	国土交通省 高崎河川国道事務所		